

3)学生会

・工学部学生会の活動状況

2004 年度に、工学部学生支援委員会の指導の下で、従来活動していた学科の学生組織を基にして、全ての学科・系に学生の自治組織である学生会が設立された。2005 年度には、全学の学生委員会から出された「学生の公的組織化の要請」に基づき、各学科・系の学生会を統合した工学部学生会が組織された。この際、各学科の学生会代表が工学部学生会のメンバーとなること、および工学部学生会は、工学部（学士課程）の学生だけでなく、大学院自然科学研究科の工学系の学生も合わせて組織することとした。

2024 年度に、学生会の申し合わせ等が存在していなかったため、公認サークルの申し合わせを発展させて「熊本大学工学部公認サークル及び学生会等に関する申合せ」と改正した。

各学科の学生会では、これまで新入生歓迎会や研修会、スポーツ交流会、各種イベントなど学生の自主活動を促すための学生間交流や環境づくりが行われてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、活動もままならない数年間であった。しかし、2023 年度は数年ぶりに工学部運動会を復活させたが、2024 年度は残念ながら非開催となった。

11 月 5 日に開催された工学部長との懇談会では、各学科の学生代表が出席し、日頃の学生生活や勉強環境に対しての要望を出し、それに工学部執行部及び教務委員長、学生支援委員長が回答する形で対面形式により実施された。さらに、12 月 10 日に開催された学長との懇談会では、工学部からは学生代表 2 名が出席し、他学部の代表学生と共に大学レベルで取り組む必要がある施設、設備や大学のシステムについての質問と要望を出し、大学改善に向けて大学と学生の間で活発な議論を展開した。工学部からはキッチンカー導入を要望し、翌年試行営業することとなった。